学校番号	203

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史科	科目	世界史演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「詳説世界史」　（山川出版社）						
副教材等	「アカデミア世界史」（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年次の「歴史総合」で取り上げた近代後期以降の歴史を世界史分野にフォーカスし、現代にいたる政治、経済、文化など各領域での動きをフォローしていきます。映像や音声を含む資料から事象やその背景にあるものを読み解き、私たちが生きる現代の世界がどのようにして成り立ってきたかを多角的に理解する力を養います。混迷する現代社会のその先に来るものを意識しつつ、基本的な近現代の歴史事象を理解していきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
近現代の世界史における政治、経済、国際関係、宗教、文化などについて応用的な知識を得る。
【思考力、判断力、表現力等】
近現代の世界史における諸領域を分析・探究する方法を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
世界市民として現代を生きる知的態度を身につける。特に現代史については、世界情勢と関連づけながら学習する習慣をつける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	近現代の世界史を理解するのに必要な基本的な知識や資料・データを理解するのに必要な知識・技能を身に付けている。	政治、経済、国際関係、宗教文化などの各領域において、基本的知識や資料・データを論理的、批判的に分析、解釈、探究して、複合的に歴史を考察する力を身に付けている。他者との協働を含め、考察をまとめて表現する中で、考察を広げたり深めたりしている。	「歴史とは、現在と過去の不断の対話である」という言葉のとおり、歴史がもつ価値を自覚し、現代社会の情勢を歴史と関連付けて考えることができる。世界市民としての社会的良識を育み、自覚的に他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	第一次世界大戦	(1)第一次世界大戦とロシア革命 (2)ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 (3)アジア・アフリカの民族運動	a:基本的知識に加え、教科書の記述や資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能が身についている。 b:戦争勃発の原因と背景、結果としての戦後世界の推移、時代的な生活や社会の変容について考察し、問いを表現できる。 c:授業に参加し、協働して活動する中でもっと知りたいと思ったこと、疑問に思うことを具体化、言語化できている。	定期考査	定期考査	提出課題 振り返りシート
	第二次世界大戦	(4)世界恐慌とファシズム諸国の侵略 (5)第二次世界大戦 (6)戦後世界秩序の形成とアジア諸地域の独立	a:基本的知識に加え、教科書の記述や資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能が身についている。 b:戦争勃発の原因と背景、結果としての戦後世界の推移、時代的な生活や社会の変容について考察し、問いを表現できる。 c:授業に参加し、協働して活動する中でもっと知りたいと思ったこと、疑問に思うことを具体化、言語化できている。	定期考査	定期考査	提出課題 振り返りシート
2	冷戦と第三世界	(7)米ソ冷戦の激化と西欧・日本の経済復興 (8)第三世界の台頭と米ソの歩み寄り (9)石油危機と世界経済の再編	a:基本的知識に加え、教科書の記述や資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能が身についている。 b:冷戦の背景、その後の世界の推移、時代的な生活や社会の変容について考察し問いを表現できる。 c:授業に参加し、協働して活動する中でもっと知りたいと思ったこと、疑問に思うことを具体化、言語化できている。	定期考査	定期考査	提出課題 振り返りシート

	現在の世界	(10)社会主義世界の変容とグローバリゼーションの進展 (11)途上国の民主化と独裁政権の動揺 (12)地域紛争の激化と深刻化する貧困	a:基本的知識に加え、教科書の記述や資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能が身についている。 b:ポスト冷戦の歴史的推移、時代的な生活や社会の変容について考察し、問いを表現できる。 c:授業に参加し、協働して活動する中でもっと知りたいと思ったこと、疑問に思うことを具体化、言語化できている。	定期考査	定期考査 提出課題	提出課題 振り返りシート
3	未来に向けて	(13)現代文明の諸相	a:基本的知識に加え、教科書の記述や資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能が身についている。 b:現代社会の諸課題を歴史的経緯から考察し、問いを表現できる。 c:授業に参加し、協働して活動する中でもっと知りたいと思ったこと、疑問に思うことを具体化、言語化できている。	レポート	レポート	提出課題 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度